

◇ 標準塗装仕様書 ◇

AGCコーテック株式会社

◇工法名	ボンフロン弱溶剤エナメルGT HBC-SR工法（新築）				
◇適用素地	打ち放しコンクリート、普通プレキャストコンクリート板、ガラス繊維補強セメント板、スレート板、押出成型セメント板				
◇使用材料	下塗	ABFライトプライマー			15.0kg / 缶
		ライトシンナー(洗い専用)	シンナー		16.0ℓ / 缶
	中塗	ボンフロンライト中塗	主剤	13.5 kg	15.0 kg
		ライトシンナー	硬化剤	1.5 kg	セット
	上塗	ボンフロン弱溶剤エナメルGT-SR	主剤	12.0 kg	14.0 kg
		ライトシンナー	硬化剤	2.0 kg	セット
			シンナー		16.0ℓ / 缶

工程	使用材料	調合 主剤:硬化剤	希釈率 (%)	標準所要量 ^{注1} (kg / m ²)	塗 回数	塗装間隔(23℃)		施工方法	
						工程内	工程間		
素地調整	被塗装面をチェックし、塗装に支障のある付着物、汚れ等を除去する。								
1	下塗	ABFライトプライマー	-	0	0.10 ~ 0.13 0.13 ~ 0.17	1	-	16h ~ 14日	刷毛 ローラー エアレス
2	中塗	ボンフロンライト中塗 主剤 / 硬化剤 = 13.5 / 1.5	13.5 : 1.5	ライトシンナー 5 ~ 10 10 ~ 20	0.10 ~ 0.13 0.11 ~ 0.15	1	-	2h ~ 7日	刷毛 ローラー エアレス
3	上塗	ボンフロン弱溶剤エナメルGT-SR 主剤 / 硬化剤 = 12.0 / 2.0	12 : 2	ライトシンナー 0 ~ 5 0 ~ 10	0.12 ~ 0.14 0.14 ~ 0.16	1	-	-	刷毛 ローラー エアレス
合計						3			

注1) 標準所要量については、各種施工方法の塗着効率を下記として算出しております。

施工種	塗着効率(%)
刷毛, ローラー	80~100
エアレススプレー	60~80

注2) ABFライトプライマーの所要量は素地の吸込み状態により変動します。

吸込みが著しい素地に対しては、一度に塗布せず数回に分けて塗布して下さい。

注3) 塗装工事における留意点については「塗装工事における留意点」を参照ください。

※(強・弱溶剤系塗料共通)

※(素地:無機系素地)

注4) 上塗の「艶消し範囲」

上塗 \ 艶消し範囲	艶有り	7分艶	5分艶	3分艶	艶消し
ボンフロン弱溶剤エナメルGT-SR	○	○	○	○	○

※艶消し、3分艶、5分艶、7分艶のローラー塗装は、光沢ムラが生じる為、避けて下さい。